

男性相談実施事業【調布市】

個別事業費	167 千円
交付金額	83 千円

地域の実情と課題

令和2年度に実施した調布市男女共同参画に関する意識調査の結果によると、家事・育児・介護に関する理想の分担割合は、男女とも「同じ程度に分担する」が最も高いが、現実には女性が分担している割合がいずれも高かった。女性が個性と能力を発揮して働き続けるためには、男性の意識改革と理解促進が不可欠であるが、男性が家事・育児・介護への参加する障壁として、長時間労働を始めとした従来型の労働慣行を求められているケースも多く、家庭生活と仕事との両立に葛藤を抱え、孤独を感じる男性が増えてきている。調布市では、これまで男性のこうした悩みを打ち明けられる相談窓口が設置されておらず課題となっていた。

目的・目標

【目的】

男性が仕事以外の生活に積極的に参加できる環境整備の一環として、家庭生活と仕事との両立に葛藤を抱える男性の孤独・孤立を防ぐため男性の悩みを打ち明けられる相談事業を実施する。

【目標】

- ・令和7年度まで(第5次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標:「家庭において男女平等と感じている市民の割合」
- ・目標値 50%(令和8年度まで)
- ・37.8%から40.0%へと上昇(令和4年度)

事業の特徴

相談者の利便性を高め、仕事をしている男性も相談をしやすいように、偶数月は土曜日の午後、奇数月は平日の夜間に相談を実施した。

連携団体

調布市男女共同参画推進センター運営委員

【構成員】市内事業所、市内大学、市民プラザあくろす指定管理者

事業の効果

相談総件数は17件で利用率は44.7%であったが、相談枠すべてに予約が入る月も2ヶ月あった。

偶数月は土曜日の午後、奇数月は平日の夜間に相談を実施することで相談者の利便性を高め、仕事をしている男性も相談をしやすいよう配慮した。

今後の課題

効果的なPRを検討するとともに、育児等における共通の悩みについて共有する場を提供するグループ相談の実施についても今後検討していく。

事業の概要

家庭生活と仕事の両立に葛藤を抱える男性の孤独・孤立を防ぐため、男性の悩みを打ち明けられる相談事業。

【相談実施日】

- ・偶数月 第3土曜日 午後1時～午後4時50分
- ・奇数月 第3水曜日 午後6時～午後8時50分

【相談方法】

来館または電話

【相談時間】

1回 50分

【予約方法】

市LINE公式アカウントまたは電話にて予約

予約制

男性のための相談

職場のこと、家庭のこと、パートナーとのこと・・・

日頃、周りの人には相談しにくいと思っていることを、男性相談員に話してみませんか？自分自身のこと、家庭、職場、配偶者や恋人からの暴力など、お悩みをうかがい、気持ちの整理につなげます。男女共同参画推進センターで相談員がお待ちしています。



- ※ 法律、医学等の専門的な相談ではありません。
- ※ 無料（電話相談の場合は通話料がかかります）
- ※ 相談内容が外部に漏れることはありませんので、お気軽にご相談ください。

【相談方法】

予約日に来館または電話（1回50分・予約制）

- ・来館の場合、
調布市男女共同参画推進センター（調布市市民プラザ2階 西側徒歩1分）
- ・電話の場合、
予約時間に男女共同参画推進センターへお電話ください。

【予約方法】

相談実施日までに、[調布市公式LINEアカウント](#)を友達登録し、メニューの「予約・申込」から申込みください。



LINEアカウント以外からの予約

電話（チラシ下部に記載）で予約ができます。その際、名前（氏名可）、住所（町名のみ）、電話番号を可能な範囲でお伝えください。

（注）相談日当日に予約連絡をいただいた場合、空いている予約枠にご利用いただけず、（先着順）

◆令和5年度の実施予定日◆（毎月1回）※実施日が祝日にあたる場合、別日に実施いたします。
（偶数月）第3土曜日 午後1時～4時50分・（奇数月）第3水曜日 午後6時～8時50分

- 令和5年、
5月17日（水）、6月17日（土）、7月19日（水）、8月19日（土）、
9月20日（水）、10月21日（土）、11月15日（水）、12月16日（土）
- 令和6年、
1月17日（水）、2月17日（土）、3月27日（水）

調布市 多様性社会・男女共同参画推進課（男女共同参画推進センター）

予約受付時間：午前8時30分～午後8時。左記以外でも相談実施時間中は予約可。
※土日祝・年末年始・休館日は休み（相談実施日を除く。）

☎042-443-1213

